

# にいがた内科医会だより

令和元年度  
秋号 No. 1  
令和元年 10月 15日  
新潟市内科医会

## 巻頭言

会長 笹川 力

明治 40 年（1907）に新潟市医師会が設立されました。そして、明治 41 年（1908）に新潟県医師会、大正 5 年（1916）に日本医師会が設立されました。

昭和 46 年（1971）に新潟市医師会内科医会が保険診療に関する様々な問題に対処するために、専門的学術集団として発足しました。平成 16 年（2004）に新潟市医師会内科医会は、理念と将来構想を持って体制の強化と活性化を目指して、新潟市内科医会と名称を変更しました。

会則を改定し、私が会長となって、専門医会として新体制で発足しました。本会は内科学および内科一般臨床を研鑽することにより、地域医療の充実、生涯教育の実践に寄与するとともに、保険診療に関する研究を行い、更に会員相互の親睦を図ることを目的としております。そして、今年の秋より年 2 回の会報「にいがた内科医会だより」を発行いたします。

## 幹事から

顧問 青木 洋二

にいがた内科医会だよりが発刊され御同慶にたえません。昭和 46 年より専門的学術集団として、主として保険診療上の諸問題を検討するために新潟市内科医会が設立されました。内科は守備範囲が広く、臓器別の専門学会以外の情報や、会員相互の交流が図られました。その後、アンケート、討論会を重ねて試行錯誤の上、平成 11 年より現在の体制が固まった。以来、年一回の総会、毎月の学術講演会、医師会事業への協力として臨床懇話会総会への参加、「健康一口メモ」がある。新潟市の主催する「健康福祉まつり」にも賛助出演している。

新潟市内科医会会員は 240 名より発足したが、平成 9 年に 90 名迄減少し、平成 13 年黒埼町との合併以来増加に転じ、現在 171 名に至っていますが、会としては若い先生方のご参加を熱望しております。内科医会の組織力の向上、勤務医と開業医との連携、新潟市医師会での協議、情報の周知徹底への寄与のために、内科医会の益々の発展を願っています。

新潟市内科医会には令和元年7月現在、171名の会員が参加しており、内科医に限らず、外科医や婦人科の先生も会員になっています。そのうち日本臨床内科医会にも属している会員が84名いますが、臨床内科医会は日本内科学会総会と同時期に同一都市で総会が開催されます。秋に開催される関東甲信越・東京ブロック会議には、笹川会長が出席しています。

約5年毎に会則を改定するとともに会員名簿を更新し、役員は笹川力会長、樋熊紀雄副会長、青木洋二顧問、青柳豊顧問を始めとして、全部で22名、大学から2名、がんセンターから1名参加し、職務を分担しています。内科医会の事業としては、総会を年一回、4月に開催し、ほぼ毎月、学術講演会を開催しております。保険診療上の諸問題を重視する医会の方針で、年2回、支払基金委員長でもある成澤幹事から「審査基準の差異解消への取り組み」が報告され、会員から好評を博しています。以前は新潟市の健康福祉まつりにも参加し、各種検診ブースを出展して市民の健康づくりに寄与していました。

来年の総会は4月18日（土）午後4時から新潟東映ホテルで開催いたします。2年に1回の役員改選を予定していますので、多くの会員の先生方の参加をお待ちしております。

## 医会からの連絡

### 会報の発行に向けて、、、ひとこと

学術部長 岡田 潔

この会報を手にしていただいた先生がたに、発行の経緯をお知らせします。当会の活動状況の連絡や情報共有の手段として、会報を望んでいるとのご意見をいただきました。令和元年8月2日の幹事会で話し合い、全員一致で「にいがた内科医会だより」を発行しようということになりました。一番大事なことは一度始めたらそれを続けて行くことなので、まずはコンパクトな会報にすることにしました。そして内容がつまらないと読んでもらえない、とくぎを刺されました。なので紙面は身軽なA3サイズ二つ折りにして、幹事会に合わせて年2回発行することになりました。内容もシンプルにして、幹事会の報告と月例の学術講演会の予定をメインにしました。隙間に、幹事数名がフリーで原稿を書く予定です。なお重要な情報や連絡事項は、今まで通り学術講演会の席上で報告したり、FAX等で会員へ連絡します。学術講演会は非会員の先生がたのご参加も歓迎しています。まだ入会してないけれど、興味はあるという先生がたは、どうぞ講演会を覗きにおいでください。学術講演会の予定は文末に載せてありますが、詳細は毎月新潟市医師会報に掲載しています。

当会の概要は永井先生から報告しますが、新潟市内科医会から日本内科学会と同信越支部に各2名の評議員を推薦しています。

新潟市には内科医会をはじめ12の専門医会があり、各専門医会ではそれぞれの科の特性を生かした会合を設けています。また医師会員が各医会に所属することを前提にして、各専門医会は運営されています。新潟市医師会では、各医会に助成金を配布しています。また専門医会幹事会を開催して、各専門医会間の意見交換を図って活動を支援しています。ちなみに専門医会助成金は会員数に応分なので、当会は専門医会では最大の助成金を受け取っています。新潟市では内科系の専門医会は新潟市内科医会だけなので、組織力の向上と情報を共有するために、内科標榜の先生がたには是非多数ご加入をお願いしたいと思います。

## 学術講演会開催予定・実績

開催日	会 場
平成31年 4月 4日 (木)	新潟グランドホテル5階「常盤の間」
4月20日 (土) 総会	新潟東映ホテル
令和 元年 5月16日 (木)	ホテルオークラ新潟3階「クラウンルーム」
6月20日 (木)	新潟グランドホテル5階「常盤の間」
7月18日 (木)	ホテルオークラ新潟4階「コンチネンタル」
8月 8日 (木)	新潟グランドホテル5階「波光の間」
8月31日 (土)	ガレソンホール
9月19日 (木)	ANAクラウンプラザホテル新潟2階「芙蓉・東」
10月17日 (木)	新潟グランドホテル5階「常盤の間」
11月21日 (木)	ホテルオークラ新潟3階「クラウンルーム」
12月 5日 (木)	ANAクラウンプラザホテル新潟3階「阿賀」
令和 2年 1月16日 (木)	新潟グランドホテル
2月 6日 (木)	(未定、開催は確定です)
2月20日 (木)	ホテルオークラ新潟
3月19日 (木)	ホテルオークラ新潟3階「クラウンルーム」

※予定は変更となる可能性があります。最新情報は事務局までお問い合わせください。

にいがた内科医会だより 令和元年度 秋号 No. 1

発行日：令和元年 10 月 15 日

発行：新潟市内科医会

〒950-0914

新潟県新潟市中央区紫竹山 3-3-11

新潟市総合保健医療センター5階（新潟市医師会内）

TEL 025-240-4131 FAX 025-240-6760